

2015年度

心ふれあいSA吹田総会議案書（案）

日 時 : 2015年4月24日（金） 13:00～16:00
場 所 : 吹田市メイシアター 3階 レセプションホール

I部 総会次第

- 1 開会の辞
- 2 資格審査報告
- 3 会長挨拶
- 4 議長選任
- 5 書記任命
- 6 議案審議
 - 第1号議案 2014年度活動報告
 - 第2号議案 2014年度決算報告及び監査報告
 - 第3号議案 2015年度役員（案）
 - 第4号議案 2015年度活動方針（案）
 - 第5号議案 2015年度予算（案）
- 7 議長・書記解任
- 8 新役員紹介
- 9 閉会挨拶

II部 部会活動紹介

- 1 福祉部会
- 2 歌体操部会
- 3 国際交流部会
- 4 おもちゃ部会
- 5 ブロック部会

(第1号議案)

心ふれあいSA吹田2014年度活動報告

◇全般

- ・新規会員を増やす取り組みは特におもちゃ部会と歌体操部会の尽力もあって、前年度より49名会員が増えました。
- ・南部の内本町コミュニティセンター（以下コミセン）での活動が出来るようになり、北部の亥の子谷コミセンと本会の活動で吹田全域をカバーできるようになりました。
- ・新たな活動資金としてイオン南千里店での「イエローレシートキャンペーン活動」を本会員有志の協力でスタートし、物品による本会活動に寄与する事が出来ました。
- ・初めて本会員の懇親会兼新会員歓迎会を万博にてパークゴルフとバーベキューを実施しました。

1. 各部会の活動

(1) 歌体操部会

- ・定例会を毎月1回開催、歌体操市民塾の定例会（月2回）を実施することで実技の向上を図ることが出来ました。
- ・社協との共催で歌体操ボランティア養成講座を実施し、今季養成講座1期生としての教室も立ち上げることが出来ました。
- ・高齢者施設ボランティア派遣事業も継続して実施、参加グループも増加できました。
- ・大阪府シルバーアドバイザー連絡協議会(以下府SA連協とする)関係については北ブロック交流会、歌体操フェスタなどのイベントにも参加。
- ・リーダー養成の為、府SA連協中央研修会のリーダー養成講座に参加しました。

(2) おもちゃ部会

- ・SA吹田、おもちゃ部会、市民塾、その他のおもちゃグループの共助関係は、部会での意見交換、討議を通じて相互理解が進み、関係が大きく改善されました。
- ・世代間交流おもちゃ学校は成功裡に1期生を送り出しました。
- ・ラコルタ、内本町コミセンなどとの交流を通じて新規の活動が出来、広報活動の賜と自賛しています。
- ・本年度実施した小学校派遣事業については、8校・10グループの登録があり、延べ人数300名超のスタッフが参加しました。

(3) 国際交流部会

- ・26年度「小学生と外国人との交流」は13校実施しました。

参加校13校 児童数1,172名 外国人33名 参加国17ヶ国 SAスタッフ37名。

主に小学校5,6年生を対象とした授業で、年毎に児童たちが外国の歴史と文化に興味をもち活発になってきました。千二小で初めて2年生を対象にしましたが、児童が驚くような内容のプレゼンで大満足でした。

(4) 福祉部会

- ・本年度の小、中学校での福祉授業実施校は10校、生徒数は1,024名。昨年度の8校より増加しました。学校でも好評を得ているので今後も参加校の増加に取り組みます。
- ・高齢化社会での認知症について、部会員の学習意欲が強かったので、本年度2回特別講座を開催し、多数の方が認知症サポーターとしてオレンジリングを受領しました。
- ・吹田市介護老人保健施設での回想法見学、グループホームたんぼぼでの認知症の方々との交流を重ね、現場で「認知症の方々との正しい接し方」を体験しました。

(5) ブロック部会

- ・活動方針に基き「SA吹田通信」の個別配布を進めました。個別配布は市内4ブロックに区割り、ブロック長を主体に各担当者を定め無事配布することが出来ました。
なお、他活動としては、SA吹田の各行事などに個々ではあるがスタッフとして協力・援助活動を行いました。
- ・本年度より多数の市外会員の入会があり、新たに第5ブロックを設置しました。

(6) 広報部

- ・SA吹田通信
会員の皆様にSA吹田の活動状況を幅広く報告することを第一目標に、それぞれの活動を掘り起こし皆様へお伝えしたいと考え努力してきました。
- ・ホームページ
根本的なりニューアルを考えましたが達成できず次年度に持ち越すことになりました。
- ・ブログ
月1回の更新はなんとか達成できましたが力不足でそれ以上のことはできませんでした。
これも次年度はもう少し発展させたいと思っています

2. 行政・関連団体との関係強化について

- ・吹田市、吹田市教育委員会、吹田市社会福祉協議会、吹田市ボランティア連絡会とは深い信頼関係を構築しています。
- ・府SA連協を通じNPO法人大阪府高齢者大学校・NPO法人大阪府北部コミュニティカレッジとも好関係です

3. 関連団体特記報告

◎ 府SA連協関係

- ・北ブロックおもちゃ交流会（11月22日茨木市）に参加。
- ・北ブロック歌体操交流会（12月2日池田市）に参加。
- ・歌体操フェスタ2015（27年3月6日大阪市）に参加。

心ふれあいSA吹田 2014年度決算報告

2014年4月1日～2015年3月31日まで

単位:円

収入の部

収入科目	予算	実績	対比(実績-予算)	備考
前期繰越金	10,004	10,004	0	
会費	150,000	174,000	24,000	174名
雑収入	0	19,312	19,312	BQ歓迎会残金
貯金利息	26	18	-8	
助成金	35,000	35,000	0	社会福祉協議会
合計	195,030	238,334	43,304	

支出の部

支出科目	予算	実績	対比(実績-予算)	備考
SA連協会費	30,000	34,800	4,800	174名分
事務費	5,000	15,400	10,400	印鑑作成他
通信費	15,000	20,004	5,004	総会用はがき代他
会議費	45,000	43,421	-1,579	会場使用料
会報発行費	25,000	26,820	1,820	SA通信印刷
交通費補助	10,000	18,800	8,800	連協行き
活動費	50,000	46,539	-3,461	
予備費	15,030		-15,030	ブロック活動
次期繰越金		32,750	32,750	
合計	195,030	238,334	43,304	

次期繰越金 : 貯金 ¥32,750

以上の通り報告致します

会計 内田格三 (印)

会計監査報告

上記の会計報告及び関係帳簿、現金残高を監査した結果
いずれも正確に処理されており、適正と認めます。 2015年4月2日

会計監査

須崎俊英 (印)

八木秀雄 (印)

(第3号議案)

2015年度
心ふれあいSA吹田 役員(案)

役職名	氏名	役務・担当	入会年	ブロック	備考
会長	笹原 義正	代表	高1期	3	
副会長	田原 美佐穂	国際・福祉	19期	2	
〃	藤川 安高	広報・歌体操	19期	4	
〃	沖村 史生	ブロック	19期	3	
〃	吉川 誠	総務	高1期	3	
〃	松森 一夫	おもちゃ	高2期	4	
総務部	吉川 誠	部長	高1期	3	
〃	中西 佐和子	副部長	高1期	4	
〃	松森 一夫	〃	高2期	4	
〃	前田 恭厚	〃	高2期	4	
〃	今井 正三郎	〃	高3期	2	新任
広報部	小川 忠夫	部長	18期	4	
〃	藤川 安高	副部長	19期	4	
〃	熊田 真也	〃	18期	2	
〃	西尾 訓一	〃	H23	4	
会計	内田 格子	部長	20期	3	
歌体操部会	加藤 昌子	部会長	18期	4	
〃	西村 秀子	副部会長	高1期	2	
〃	中西 佐和子	〃	高1期	3	
おもちゃ部会	丹羽 史朗	部会長	12期	3	
〃	安田 勝廣	副部会長	高2期	4	
〃	松森 一夫	〃	高2期	4	
国際交流部会	田原 美佐穂	部会長	19期	2	
〃	金馬 弘昌	副部会長	20期	4	
〃	奥谷 英夫	〃	16期	1	新任
福祉部会	金馬 弘昌	部会長	20期	4	
〃	沖村 史生	副部会長	19期	3	
〃	田原 美佐穂	〃	19期	2	
〃	井上 茂	〃	高1期	3	
ブロック部会	沖村 史生	部会長	19期	3	
〃	吉川 誠	第1ブロック長	高1期	3	
〃	松森 一夫	第2ブロック長	高2期	4	
〃	井上 茂	第3ブロック長	高1期	3	
〃	林田 弘子	第4ブロック長	高1期	4	
会計監査	松川 裕		17期	3	
〃	須崎 俊英		高1期	4	

(第4号議案)

心ふれあいSA吹田2015年度活動方針（案）

◇全般

・今年度活動方針スローガン「リフレッシュSA吹田」

1. リフレッシュ策

・運営面を含めた内規作成。

・中期計画策定

・部会間の交流を増やし連帯感を強化。

・本会は輝かしい歴史を積み重ねてきましたが、一方で積年による経年劣化や課題放置もあって必ずしも会員全般の満足を得ていないと思います。

例えば、役員のみならず手不足も大きな課題です。これらを解決するためにもう一度「SA吹田」そのものを見直してリフレッシュしましょう。

2. 部会活動の推進

(1) 歌体操部会

・歌体操の研修を重ね、基本を確実に習得すると共に、歌体操市民塾と連携して活動の活性化を図る。

・今年度も養成講座を実施して、リーダー、ボランティアメンバーを増やす。

・他の歌体操グループとも協力し合い、充実した部会運営を推進する。

・府SA連協の歌体操部会・ブロック交流会にも積極的に参加し、当部会の活性化を図る。

(2) おもちゃ部会

・世代間交流おもちゃ学校（2期）を開講する。

・おもちゃ学校1期生の定着化、戦力化を図る。

・戦力充実を機に活動の活性化を図る。

(3) 国際交流部会

・8年間継続してきた「小学生と外国人との交流」は資金調達が困難となり休止します。

・時代に応じた新しい活動を調査・研究模索し、魅力ある活動を構築します。

(4) 福祉部会

・認知症サポーターとしての体験を重ね、認知症の方々への理解を深める。

・社協との協力を密にし、小・中学校での福祉授業の実施校を増やしたい。

(5) ブロック部会

・SA吹田通信などの個別配布については広報部とタイアップし配布体制の1層の強化に努める。

・会員相互のコミュニケーションを密にして、SA吹田合同行事活動など地域に即した各部会活動にも積極的に参加をしてもらう。

(6) 広報部

SA吹田の活動を幅広く伝え会員、関係部署及び一般市民の皆様に、SA吹田に対する理解とご支援を頂き活動を活性化させることを目標に広報をしていく。

・SA吹田通信

SA吹田の部会活動を広報の中心にするが、会員が実施している個人やグループ等の多くの活動を幅広く紹介していく。

- ・ホームページ

SA吹田の基本的な事項を整理して画面をリニューアルする。そのための広報部検討委員会を立ち上げる。

- ・ブログ

活動の多くはブログにて広報できるような態勢を整えていく。各部会からブログに投稿して行けるような人材育成に努力する。そのために仮称・ブログ研究会を立ち上げる。

心ふれあいSA吹田 2015年度予算(案)

(2015年4月1日～2016年3月31日まで)

単位:円

収入の部

収入科目	2014年度予算	2014年度決算	2015年度予算	
繰越金	10,004	10,004	32,750	
会費	150,000	174,000	170,000	170名
雑収入	0	19,312	57,242	
貯金利息	26	18	20	
助成金	35,000	35,000	45,000	増額あり
合計	195,030	238,334	305,012	

支出の部

支出科目	2014年度予算	2014年度実績	2015年度予算	
SA連協会費	30,000	34,800	34,000	会員数×200円
事務費	5,000	15,400	3,000	
通信費	15,000	20,004	20,000	
会議費	45,000	43,421	45,000	会議室使用料
会報発行費	25,000	26,620	27,000	SA通信印刷代
交通費補助	10,004	18,800	20,000	SA連協行き
活動費	15,030	46,539	50,000	会報配達他
30周年記念用積立		0	20,000	
予備費	0	0	86,012	
次期繰越金		32,750		
合計	195030	238,334	305,012	